

2016年9月14日

クリアな重低音を生み出す独自技術「ツイステッドフレアポート」を採用。

A-YST II サブウーファーのエントリーモデル

## ヤマハ サブウーファー 『NS-SW050』

ヤマハ株式会社は、ポート端部で発生するノイズを抑制する独自技術「ツイステッドフレアポート」を採用した A-YST II\*サブウーファーのエントリーモデル「NS-SW050」を9月下旬より全国で発売いたします。

\*:A-YST II (アドバンスド・ヤマハ・アクティブサーボ・テクノロジー)、空気そのものを振動板として利用し、重低音再生を実現するヤマハの独創技術。

### <価格と発売時期>

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
サブウーファー	NS-SW050	(B)ブラック (MB)ウォルナット	20,000円(税抜)	1,900台	9月下旬

### <製品の概要>

今回発売する「NS-SW050」は、ポート端部で発生するノイズを大幅に抑制するヤマハ独自の「ツイステッドフレアポート」を搭載した、キュービクタイプ A-YST II サブウーファーのエントリーモデルです。ノンプレス高剛性コーンを採用した 20cm ウーファーユニット、フルディスクリット構成のパワーアンプを搭載することにより、クラスを超えたクリアでキレのある低音再生を実現しました。また、シアター空間をスタイリッシュに演出するラウンドフォルムを採用するとともに、本体カラーもブラックとウォルナットの 2 色をラインナップしました。優れた低音再生とデザイン性を兼ね備えたサブウーファーとして、映画やライブ映像の魅力を最大限に引き出し、ホームシアターの楽しみをさらに広げます。

### 【NS-SW050 主な特長】

1. クリアな重低音を生み出す独自技術、ツイステッドフレアポート
2. サイズを超えた重低音再生を可能にする独創の A-YST II 方式
3. ノンプレス高剛性コーンを採用した 20cm ウーファーユニット、フルディスクリット構成パワーアンプを搭載
4. シアター空間をスタイリッシュに演出するラウンドフォルム



## <NS-SW050 主な特長>

### 1. クリアな重低音を生み出す独自技術、ツイステッドフレアポート

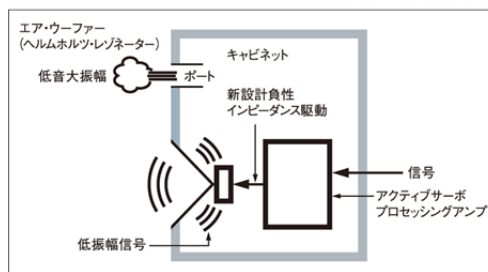
入口から出口に向かってポートの広がり方を変化させ、さらに「ひねり」を加えることで、ノイズの原因となっていたポート両端での気流の乱れを抑えるヤマハ独自の「ツイステッドフレアポート」を採用しました。従来型サブウーファースの課題であったポート端部で発生する空気の乱れを大幅に低減し、風切り音や音の濁りを抑えることで、映画の効果音やライブ映像の臨場感もクリアかつ忠実な低音で再現します。



ノイズの原因となる、ポート端部の空気の乱れ

### 2. サイズを超えた重低音再生を可能にする独創の A-YST II 方式

空気そのものを振動板として利用する“エア・ウーファー”の考え方にに基づき、コンパクトなキャビネットでも大型システムに匹敵する重低音再生を可能にするヤマハの独創技術、A-YST (アドバンスド・ヤマハ・アクティブサーボ・テクノロジー) 方式をさらに改良した A-YST II 方式を採用しています。「ツイステッドフレアポート」との相乗効果で、スピード感のあるクリアな重低音を再生します。



A-YSTII原理図

### 3. ノンプレス高剛性コーンを採用した 20cm ウーファーユニット、フルディスクリート構成パワーアンプを搭載

20cmウーファーユニットの振動板には、コーン紙にケブラー繊維とマニラ麻を配合し、NS-SW050専用に音質チューニングを施したノンプレス高剛性コーンを採用しました。振動板の軽量化と高剛性化を図るとともに、プレス加工を行わないことでコーンに適度な厚みを持たせ高い内部ロスを獲得、低音再生に適したバランスのよい音質特性を実現しました。さらに総合出力50Wのパワーアンプは、電源部に大型パワートランジスタを採用したフルディスクリート構成とすることで、優れたドライブバリエティを実現し、クリアでキレのある低音再生を可能にしました。

### 4. シアター空間をスタイリッシュに演出するラウンドフォルム

美しくラウンドしたフロントグリルと木目調のキャビネットを組み合わせた本体は、インテリアにスマートに溶け込み、シアター空間をスタイリッシュに演出します。また本体カラーは、お手持ちのスピーカーやインテリアに合わせて選べるブラックとウォルナットの2色をラインナップしました。ヤマハのスピーカーシステム NS-F350、NS-P350と組み合わせれば、カラーコーディネートした統一感あるシアタールームを構築することができます。



柔らかなラウンドフォルムデザイン



NS-SW050とNS-F350、NS-P350の組み合わせイメージ

### <NS-SW050 主な仕様>

型番	NS-SW050	
型式	A-YST II 方式非防磁型	
出力	50W (100Hz、5Ω 10% T.H.D.)	
特徴	ツイステッドフレアポート	
スピーカーユニット	ウーファー	20cm コーン型
再生周波数帯域	28Hz～200Hz	
入力部	RCA ピンジャック	
入力インピーダンス	RCA ピンジャック:12kΩ	
操作部	リア	音量調整つまみ、LED インジケーター
消費電力	30W	
外形寸法(幅×高さ×奥行)	W291×H292×D341mm	
質量	8.5kg	
付属品	サブウーファー用ピンケーブル(5m)	

※文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。



ヤマハ サブウーファー 『NS-SW050』

本体価格 20,000 円 (税抜)

写真左から (B)ブラック、(MB)ウォルナット

※NS-SW050 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。  
[http://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](http://www.yamaha.com/ja/news_release/)

【製品情報】

ヤマハ サブウーファー 『NS-SW050』

[http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/speaker-systems/subwoofers/ns-sw050\\_\\_j/](http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/speaker-systems/subwoofers/ns-sw050__j/)

この件に関するお問い合わせ先  
**ヤマハ株式会社**

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ウェブコミュニケーショングループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/)

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部

お客様コミュニケーションセンター

オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (携帯電話、PHS、IP電話でご利用の場合)